

# 1年5組建設工学科 現場見学の報告

9月21日(木)に、「東海環状杭瀬川橋鋼上部工事」の建設現場の見学に行ってきました。本工事は大垣市を流れる杭瀬川を渡る鋼橋架設工事で、トラベラークレーン架設工法を採用しており、本校生徒に鋼橋架設工の見学や鋼橋架設工の作業体験を実施して頂きました。



〈見学内容〉 場 所：岐阜県大垣市赤坂新田～池尻町

1. 鋼橋架設工（地組・桁架設・現場溶接等）の見学
2. 鋼橋架設工の作業体験（高力ボルトトルク管理、溶接部非破壊検査 etc）
3. その他（模型の展示・レオナルドの橋 etc）

生徒は、短い時間ですが、建設途中の杭瀬川橋梁(きょうりょう)建設現場を見学することができました。教室での授業では得られない貴重な体験をすることができ、特に、現場では工事担当者の懇切丁寧な説明があり、最新の橋梁技術に対する知識と理解を深めることが出来たと思います。建設現場では、橋梁の補強の重要性や建物の安全性・重要性を学びました。

今回の現場見学で、まだ分からない現場用語や工法・形式がたくさんありましたので、これから授業等で学んでいきます。



建設工学科 学科長:児玉英哉  
担任：佐久間・川添